

2024年3月21日

各 位

会 社 名 株式会社 セ ッ ク  
代 表 者 名 代表取締役社長 櫻 井 伸 太 郎  
(コード番号：3741 東証プライム市場)  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 杉 山 寿 顕  
(TEL. 03-5491-4770)

## 第5回「きぼう」ロボットプログラミングチャレンジ (Kibo-RPC) に協賛します

株式会社セック（代表取締役社長：櫻井伸太郎）は、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）が主催する、第5回「きぼう」ロボットプログラミングチャレンジに協賛します。本競技会への協賛を通して、若いロボットエンジニアの育成と宇宙でのロボット技術の活用推進に貢献してまいります。



(画像提供：JAXA)

### 「きぼう」ロボットプログラミングチャレンジ (Kibo-RPC) とは

「きぼう」ロボットプログラミングチャレンジ (Kibo-RPC：Kibo Robot Programming Challenge) は、国際宇宙ステーション (ISS：International Space Station) 内のドローンロボットである Int-Ball (JAXA) と Astrobee (NASA) を動かすプログラムを開発し、与えられた課題を解決する速さと正確性を競う、学生向けの国際的なプログラミング競技会です。2020年に第1回大会が開催され、今回で5回目の開催となります。

Kibo-RPC ポータルサイト (JAXA)：<https://jaxa.krpc.jp/ja>

当社は2019年度より、本競技会において学生たちがプログラム開発で利用するソフトウェアプラットフォームやポータルサイトの開発と運用に携わり、各国の予選会の支援業務にも従事してきました。また、第1回大会より引き続き本競技会へ協賛しております。

## （ご参考）第 4 回 Kibo-RPC 開催結果

2023 年に開催された第 4 回 Kibo-RPC では過去最多の参加チーム/参加者数となり、合計 12 の国/地域から、421 チーム、1685 名の学生が参加しました。2023 年 10 月 21 日に開催された軌道上決勝大会では、各国/地域の予選を勝ち抜いた代表 10 チームが、自分たちが作成したプログラムでドローンロボット Astrobee (NASA) を動かし、ゴールに到達するまでの時間とレーザ照射の正確性を競いました。優勝は台湾代表チーム「Flying Unicorns」でした。

第 4 回 Kibo-RPC (JAXA) : <https://humans-in-space.jaxa.jp/biz-lab/news/detail/003680.html>



軌道上決勝大会に参加した JAXA 古川聡宇宙飛行士と UAE スルタン・アル・ネヤディ宇宙飛行士  
(画像提供：JAXA/NASA)



軌道上決勝大会で優勝した台湾代表チーム「Flying Unicorns」  
(画像提供：JAXA)

## ニュースリリースに関するお問い合わせ先

株式会社セック 広報担当

TEL : 03-5491-4770

お問い合わせフォーム : <https://www.sec.co.jp/ja/contact/contact.html>